

編 集 後 記

2024年に北陸を襲った地震と豪雨の災害は、いまだ生々しく私たちに残っています。そうであるからこそ、大学人として、さらに奮闘し地域を担う人材を育成する責務を感じます。ここに星稜論苑第54号が刊行されますが、教育や行事の創意工夫に関する論文が、多数寄稿されました。また、学園内やまた外部の方との共著もあります。こうした協働の形も多様性を広げることになるでしょう。稲置学園の「誠実にして社会に役立つ人間の育成」に、そして、学生や生徒の「社会に出て活躍したい」という希望に、こうした教職員の地道な教育研究活動が支えとなっているのではないのでしょうか。

発刊に当たり、論文を寄せられた皆様に、心から敬意を申し上げます。

令和7年12月 金沢星稜大学短期大学部会 部会長 辰島裕美

星 稜 論 苑 第54号

令和7年12月23日 印刷

令和7年12月24日 発行

発 行 金沢星稜大学学会短期大学部会
〒920-8620 金沢市御所町丑10番地1
TEL (076) 253-3984
FAX (076) 253-3998

印 刷 所 ヨシダ印刷株式会社
〒921-8546 金沢市御影町19番1号
TEL (076) 241-2141
FAX (076) 243-4515

金沢星稜大学学会短期大学部会

部会長 辰 島 裕 美

編集担当 辰 巳 佳 彦